

## (7) 土 木 費



事業名	県道新設改良事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	08	土木費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課		国県事業推進係		目	04	道路新設改良費	
事業費			10,490,000 円		事業の目的・目標	生活圏の拡大と市民の利便性の向上を図るため、地域の幹線道路である県道の整備を推進する。		
財源内訳	国庫支出金		円					
	県支出金		円					
	地方債		円					
	その他		円					
	一般財源		10,490,000 円					

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容、実績

県の実施する県道整備事業について、負担金を支払う。  
平成30年度

- ・一般県道大田井田江津線 吹付法柁工1式・舗装工1式
- ・一般県道あけぼの通り線 電線共同溝、舗装工1式

路線名	箇所	内容	事業費	負担率	負担額
一般県道大田井田江津線	波積町本郷	改良	70,400,000	10/100	7,040,000
一般県道あけぼの通り線	江津町	都市関連	23,000,000	15/100	3,450,000
合計			93,400,000		10,490,000

一般県道あけぼの通り線  
電線共同溝、舗装工



一般県道大田井田江津線  
法柁工、舗装工、供用開始（開通式）



事業名	橋梁長寿命化事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 23 年度	事業進捗率 %		項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費
事業費		40,347,624 円	事業の目的・目標	「江津市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、5年に1度の定期点検を実施するとともに、点検により損傷が確認された橋梁について順次補修することで、市道橋の長寿命化を図る。		
財源内訳	国庫支出金	22,737,395 円				
	県支出金	円				
	地方債	14,600,000 円				
	その他	円				
	一般財源	3,010,229 円				

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業内容及び実績

- 橋梁補強設計業務  
市道江津敬川海岸線（水尻洋橋）
- 橋梁補修調査検討業務  
市道川戸原線（志谷橋）
- 橋梁定期点検業務： 島根県  
2 橋
- 橋梁定期点検業務： コンサルタント  
8 橋
- 橋梁補修工事  
3 橋

単位：円

区分	H30決算額	R1繰越額	合計	備考
委託料	3,267,129		3,267,129	橋梁定期点検業務
委託料	6,589,080		6,589,080	橋梁補修調査設計業務
工事請負費	28,422,240	17,721,558	46,143,798	橋梁補修工事
事務費	2,069,175		2,069,175	人件費、旅費、庁費
合計	40,347,624	17,721,558	58,069,182	

※事務費は補助対象外

#### 平成30年度橋梁点検状況

直営点検 18 橋  
委託点検 28 橋

点検結果 46 橋

健全度 I 35 橋  
健全（補修の必要なし）

健全度 II 7 橋  
経過観察段階（軽微な損傷はあるが、構造物の機能に障害は無い）

健全度 III 4 橋  
早期措置段階（損傷が見られ、補修を行う必要がある）

健全度 IV 0 橋  
緊急措置段階（構造物の機能に障害があるため、緊急に対策を行う必要がある）

事業名	橋梁長寿命化事業（繰越）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 23 年度	事業進捗率 %		項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費
事業費		16,095,994 円	事業の目的・目標	「江津市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、5年に1度の定期点検を実施するとともに、点検により損傷が確認された橋梁について順次補修することで、市道橋の長寿命化を図る。		
財源内訳	国庫支出金	9,420,717 円				
	県支出金	円				
	地方債	4,300,000 円				
	その他	2,375,277 円				
	一般財源	円				

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業内容及び実績

- 橋梁補修調査設計業務  
市道江津敬川海岸線（水尻橋）
- 橋梁定期点検業務：コンサルタント  
19橋
- 橋梁補修工事  
1橋

単位：円

区 分	H29支出額	H30決算額	合計	備 考
委 託 料	16,924,517	4,645,080	21,569,597	橋梁定期点検業務
委 託 料	2,358,000	7,984,080	10,342,080	橋梁補修調査設計業務
工 事 請 負 費	13,350,960	3,336,120	16,687,080	橋梁補修工事
事 務 費	1,187,510	130,714	1,318,224	人件費、旅費、庁費
合 計	33,820,987	16,095,994	49,916,981	

※事務費は補助対象外

着工前



竣 工



広谷橋 橋梁補修工事

事業名	通学路整備事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 24 年度	事業進捗率 %		項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費
事業費		52,152,271 円	事業の目的・目標	平成26年度に策定した「江津市通学路交通安全プログラム」により、安全確保のための対策を実施し、通学児童の安全確保を図る。		
財源内訳	国庫支出金	28,237,496 円				
	県支出金	円				
	地方債	23,600,000 円				
	その他	円				
	一般財源	314,775 円				

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業内容及び実績

- 市道都野津神村線道路改良工事  
歩道撤去、路側帯のカラー舗装 L = 167m
- 市道水尻川西2号線道路改良工事  
側溝改良 L = 824m
- 市道星島線道路改良事業 星島踏切測量設計業務
- 市道星島線道路改良事業設計業務
- 市道都野津敬川中央線交差点改良事業用地費

市道要対策報告箇所	113箇所
平成30年度対策箇所	2箇所
累計対策済み箇所	69箇所 (61%)

単位：円

区分	H30決算額	R1繰越額	合計	備考
委託料	13,628,520		13,628,520	
工事請負費	27,820,000	43,351,480	71,171,480	
公有財産購入費	6,089,355	4,110,645	10,200,000	
物件移転補償費	0	5,000,000	5,000,000	
事務費	4,614,396	385,604	5,000,000	人件費、旅費、庁費
合計	52,152,271	52,847,729	105,000,000	

※事務費は補助対象外

着工前



施工中（繰越）



都野津神村線道路改良工事

事業名	通学路整備事業（繰越）		予算科目	会計	01	一般会計	
				款	08	土木費	
事業開始年度	平成 24 年度	事業進捗率		%	項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費	
事業費		13,785,734 円	事業の目的・目標	平成26年度に策定した「江津市通学路交通安全プログラム」により、安全確保のための対策を実施し、通学児童の安全確保を図る。			
財源内訳	国庫支出金	8,097,517 円					
	県支出金	円					
	地方債	5,200,000 円					
	その他	488,217 円					
	一般財源	円					

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業内容及び実績

- 市道ウナギ谷線側溝改良工事  
側溝改良 L=145m
- 市道都野津神村線舗装工事  
工事延長 L=167m
- 市内一円通学路安全対策工事  
側溝蓋設置 L=113m

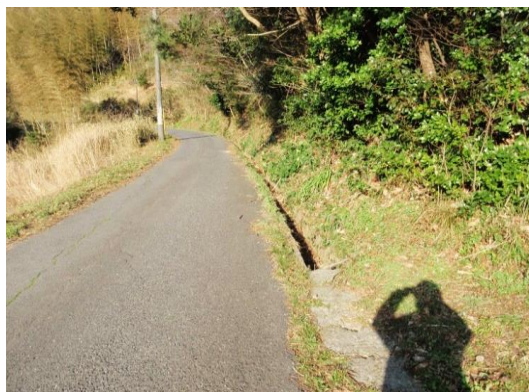
市道要対策報告箇所	113箇所
平成29年度対策箇所	10箇所
累計対策済み箇所	69箇所 (61%)

単位：円

区分	H29支出額	H30決算額	合計	備考
委託料	10,558,080	291,600	10,849,680	
工事請負費	44,818,160	11,854,840	56,673,000	
物件移転補償費	0	1,639,294	1,639,294	
事務費	3,449,785		3,449,785	人件費、旅費、庁費
合計	58,826,025	13,785,734	72,611,759	

※事務費は補助対象外

着工前



竣工



市道ウナギ谷線側溝改良工事

事業名	築港線改良事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 29 年度	事業進捗率 100 %		項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費
事業費		12,318,161 円	事業の目的・目標	工事延長270mのうち平成22年度に暫定供用された路線の、残工事分140mについて工事を行う。		
財源内訳	国庫支出金	6,542,920 円				
	県支出金	円				
	地方債	5,700,000 円				
	その他	円				
	一般財源	75,241 円				

### 施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

●市道築港線舗装工事

道路舗装工事 L = 140 m

舗装工 (車道) A = 902m<sup>2</sup>、(歩道) A = 244m<sup>2</sup>

単位：円

区分	H30決算額	備考
委託料	0	
工事請負費	12,116,520	
補償費		
事務費	201,641	庁費
合計	12,318,161	

※事務費は補助対象外

着工前



竣工



市道築港線道路改良工事



事業名	道路ストック総点検事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 26 年度	事業進捗率 %		項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費
事業費		6,102,000 円	事業の目的・目標	江津市道の道路ストック（法面、道路付属物）について第三者被害の防止の観点から点検を実施する。 また、島根県の「落石に係る道路防災計画」を参考に、落石の恐れのある斜面について調査を行う。		
財源内訳	国庫支出金	2,808,000 円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	円				
一般財源	3,294,000 円					

**施策の内容、実績、及び効果**

○事業内容及び実績

- 江津市道路法面等構造物点検・安定度調査業務  
道路構造物点検 48箇所、斜面安定度調査 2箇所

単位：円

区分	H30決算額	備考
委託料	6,102,000	
合計	6,102,000	

点検数量

単位：箇所

	山手月の夜線	島の星線
落石防護柵	1	
法枠		4
擁壁	2	8
石・ブロック積擁壁	3	27
モルタル吹付		3
斜面安定度調査		2

事業名	春谷線道路改良事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 30 年度	事業進捗率 100 %		項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費
事業費		32,304,850 円	事業の目的・目標	国道9号南側に位置する市道春谷線の沿線では、大雨により高角団地周辺からの雨水が集中し、側溝がオーバーフローすることで、隣接する住居が床下浸水する被害が発生している。近年では、平成25年度、平成28年度、本年7月の豪雨でも床下浸水が発生しているため、市道の道路改良（側溝設置）を行い、浸水被害の軽減を図る。		
財源内訳	国庫支出金	16,788,578 円				
	県支出金	円				
	地方債	15,500,000 円				
	その他	円				
一般財源	16,272 円					

### 施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

●市道春谷線道路改良工事

道路改良工事 L = 165 m

舗装工 A = 337m<sup>2</sup>、側溝工 L = 329 m

単位：円

区分	H30決算額	備考
委託料	0	
工事請負費	31,089,960	
補償費		
事務費	1,214,890	人件費、庁費
合計	32,304,850	

※事務費は補助対象外

着工前



竣工



市道春谷線道路改良工事

事業名	波積ダム建設促進事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	08	土木費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	03	河川費
担当部署	土木建設課		国県事業推進係		目	01	河川総務費	
事業費			20,913,310 円		事業の目的・目標	ダム事業と共に地元地域の活性化を図る施設を整備する。		
財源内訳	国庫支出金		円					
	県支出金		円					
	地方債		19,800,000 円					
	その他		1,000,000 円					
	一般財源		113,310 円					

**施策の内容、実績、及び効果**

○事業の内容、実績

波積ダム建設に伴う、ダム湖周辺の環境整備を行う。

平成30年度（2期工事） 遊歩道 土工1式

平成30年度（2-2期工事） 施設整備 東屋1棟、仮設トイレ1基、案内看板1式

予算科目	施工箇所	H30決算額	備考
役務費		2,790	通信運搬費
負担金及び補助金		100,000	波積町ダム対策協議会補助金
委託料	波積町本郷	912,600	大田井田江津線開通式業務委託 波積ダム周辺整備植栽業務
工事請負費	波積町本郷	19,897,920	平成30年度波積ダム周辺整備工事（第2期） 平成30年度波積ダム周辺整備工事（第2-2期）
合計		20,913,310	

平成30年度波積ダム周辺整備工事（第2期、第2-2期）

東屋1棟、仮設トイレ1基、案内看板設置1式



事業名	波積ダム建設促進事業（繰越）			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	08	土木費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	03	河川費
担当部署	土木建設課		国県事業推進係		目	01	河川総務費	
事業費			3,509,120 円		事業の目的・目標	ダム事業と共に地元地域の活性化を図る施設を整備する。		
財源内訳	国庫支出金		円					
	県支出金		円					
	地方債		3,500,000 円					
	その他		9,120 円					
	一般財源		円					

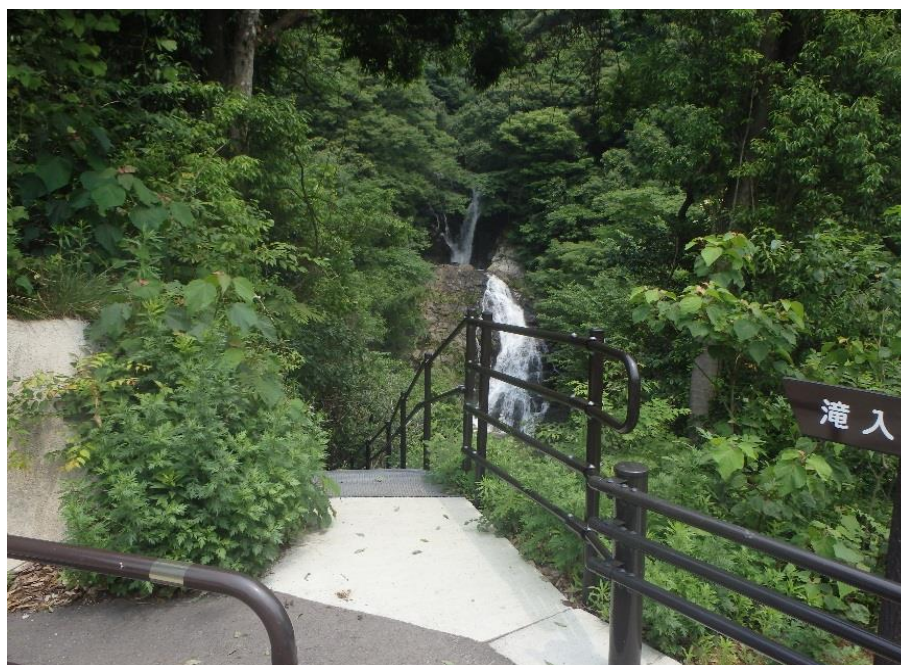
### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容、実績

波積ダム建設に伴う、ダム湖周辺の環境整備を行う。  
 平成29年度（1期工事繰越分） 遊歩道 土工1式、階段工1式、2次製品階段工1式

区分	H29支出額	H30決算額	合計	備考
工事請負費	5,200,000	3,509,120	8,709,120	平成29年度波積ダム 周辺整備工事（第1期）繰越分
合計	5,200,000	3,509,120	8,709,120	

平成29年度波積ダム周辺整備工事（第1期）  
 遊歩道設置工1式、階段工1式



事業名	波積ダム建設事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	08	土木費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	03	河川費
担当部署	土木建設課		国県事業推進係		目	01	河川総務費	
事業費			10,392,668 円		事業の目的・目標	波積ダム建設事業に伴い、水没する林道を付け替える必要があり、森林施業に必要なインフラを回復するため、付替え林道を開設するための事業である。		
財源内訳	国庫支出金		円					
	県支出金		円					
	地方債		10,300,000 円					
	その他		円					
	一般財源		92,668 円					

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容、実績

県が実施する付替え林道工事に対する、負担金を支払う。  
平成30年度  
・付替え左岸林道 土工1式、橋梁工1式、法面工1式

路線名	箇所	内容	事業費	負担率	負担額
付替え左岸林道（橋梁含む）	波積町本郷	改良	105,354,748	年度間協定額	10,392,668
					0
合計			105,354,748		10,392,668

橋梁工 1式



付替え左岸林道

土工1式、法面工1式



事業名	県河川浄化対策事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	08	土木費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	03	河川費
担当部署	土木建設課		道路河川係		目	02	河川維持費	
事業費			5,875,200 円		事業の目的・目標	県が管理する河川において、草木等の伐採を行い、河川環境の改善を図る。		
財源内訳	国庫支出金		円					
	県支出金		2,937,000 円					
	地方債		円					
	その他		円					
	一般財源		2,938,200 円					

**施策の内容、実績、及び効果**

○事業内容及び実績

施工河川

八戸川、鹿賀谷川、水尻川、敬川、北川、東川、長良川、奥谷川

施工内容

河川除草工 A = 76,900 m<sup>2</sup>

単位：円

区分	H30決算額	備考
委託料	5,875,200	
合計	5,875,200	

着工前

八戸川（桜江町）



竣工

八戸川（桜江町）



県河川浄化事業

事業名	急傾斜地崩壊対策事業			予算科目	会計	01	一般会計
					款	08	土木費
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		項	03	河川費
担当部署	土木建設課		国県事業推進係		目	03	河川改良費
事業費			5,850,000 円	事業の目的・目標	急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命・財産を保護するため、急傾斜地崩壊危険区域内に擁壁、排水施設、その他の崩壊防止施設を設置する。		
財源内訳	国庫支出金		円				
	県支出金		円				
	地方債		2,900,000 円				
	その他		円				
	一般財源		2,950,000 円				

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容、実績

県が実施する県単急傾斜地崩壊対策事業に対する、負担金を支払う。  
平成30年度  
・擁壁工1式、法枠工1式

路線名	箇所	内容	事業費	負担率	負担額
県単急傾斜地崩壊対策事業 (江尾地区)	桜江町江尾	改良	17,550,000	1/3	5,850,000
					0
合 計			17,550,000		5,850,000

県単急傾斜地崩壊対策事業 (江尾地区)  
擁壁工1式、法枠工1式 (竣工)



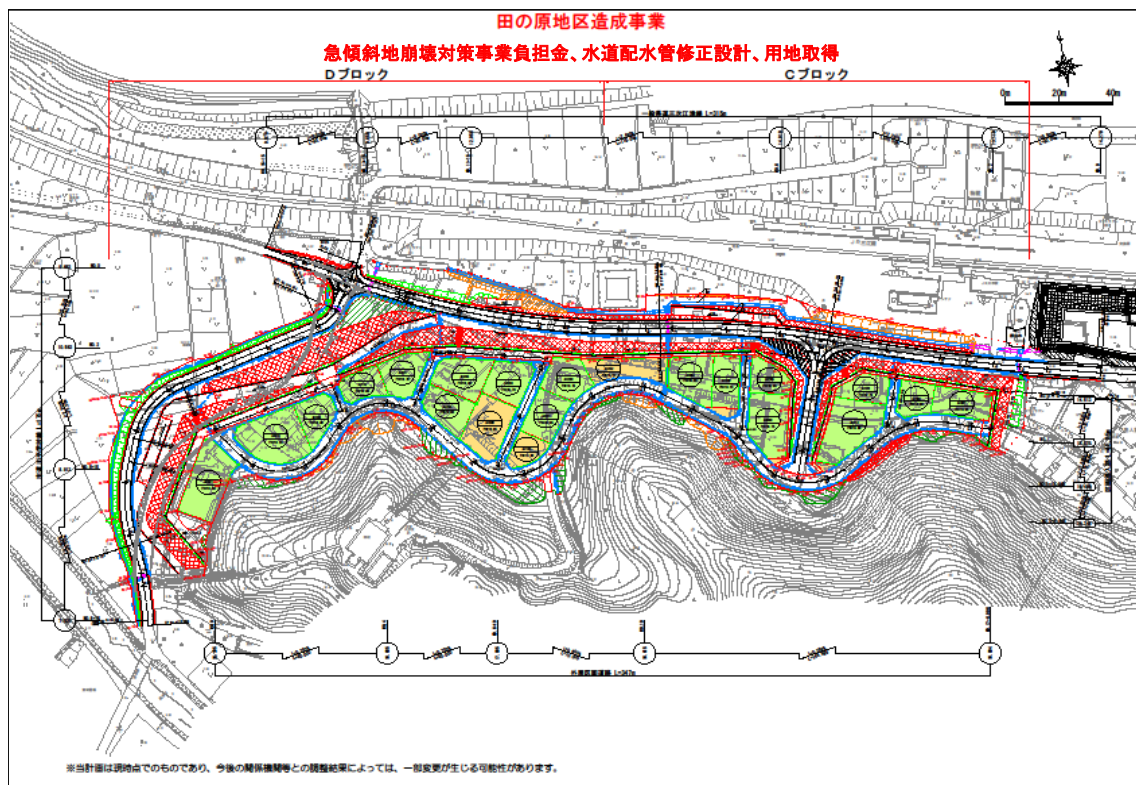
事業名	土地利用一体型水防災事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 24 年度	事業進捗率 %		項	03	河川費
担当部署	土木建設課	国県事業推進係		目	03	河川改良費
事業費		16,669,225 円	事業の目的・目標	これまで、一級河川江の川の増水により、幾度となく川平地区が冠水して被害をもたらしている。これまで、国交省・関係する地権者・推進協議会と協議を行い、JR三江線川平駅より、下流区域(C・Dブロック)の合意が得られた事から、国交省と江津市が一体となって行う。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	地方債	14,700,000 円				
	その他	円				
一般財源	1,969,225 円					

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容、実績

- ・急傾斜地崩壊対策事業負担金、水道配水管修正設計1式、用地取得1式

区分	H30決算額	R1繰越額	備考
事務費	548,855	0	旅費、役務費、需用費等
委託料	1,177,200	0	水道配水管修正設計
公有財産購入費	13,443,170	0	用地取得費
負担金	1,500,000	24,199,560	現年：急傾斜負担金 繰越：国交省負担金
合計	16,669,225	24,199,560	





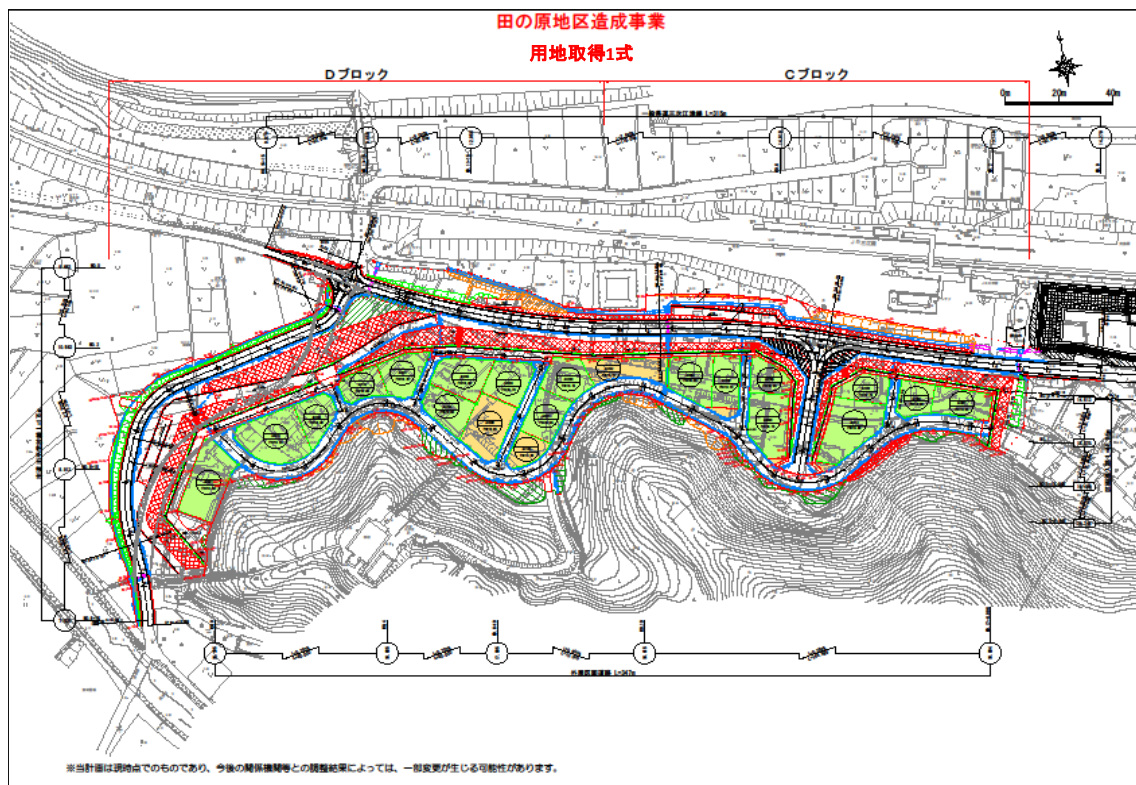
事業名	土地利用一体型水防災事業（繰越）		予算科目	会計	01	一般会計	
				款	08	土木費	
事業開始年度	平成 24 年度	事業進捗率		%	項	03	河川費
担当部署	土木建設課	国県事業推進係		目	03	河川改良費	
事業費		940,330 円		事業の目的・目標	<p>これまで、一級河川江の川の増水により、幾度となく川平地区が冠水して被害をもたらしている。これまで、国交省・関係する地権者・推進協議会と協議を行い、JR三江線川平駅より、下流区域（C・Dブロック）の合意が得られた事から、国交省と江津市が一体となって行う。</p>		
財源内訳	国庫支出金	円					
	県支出金	円					
	地方債	円					
	その他	940,330 円					
一般財源	円						

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容、実績

- ・用地取得1式

区分	H29支出額	H30決算額	合計	備考
公有財産取得費	23,766,598	940,330	24,706,928	用地取得費
合計	23,766,598	940,330	24,706,928	



事業名	地域景観形成促進事業			予算科目	会計	01	一般会計
					款	08	土木費
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		項	05	都市計画費
担当部署	都市計画課		都市計画係		目	01	都市計画総務費
事業費			6,645,816 円	事業の目的・目標	本市の特徴ある赤瓦景観を活かしたまちづくりを推進していくため、赤瓦に対する意識の向上を図り、活力に満ちた景観まちづくりの展開へつなげていくことを目標とする。		
財源内訳	国庫支出金		1,500,000 円				
	県支出金		円				
	地方債		円				
	その他		2,982,580 円				
	一般財源		2,163,236 円				

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容

- 赤瓦の住宅・街なみ絵画コンクールの実施
- 石州赤瓦利用促進事業の実施
- 無許可屋外広告物の調査

単位：円

区分	予算現額	決算額	備考
委託料	3,000,000	2,803,680	
負担金補助及び交付金	6,020,000	3,475,000	
事務費	813,000	367,136	旅費、庁費
合計	9,833,000	6,645,816	

#### ○事業の実績

- 赤瓦の住宅・街なみ絵画コンクールの実施  
小中学生と今年度は高校生も対象として実施し、パレットごうつにて作品展示および表彰式を行った。  
例年以上に力作が多く、各々の視点で描かれた作品を通じて赤瓦景観に対する意識の向上を図った。  
・応募作品数:131点(小学生82点、中学生30点、高校生19点)  
・受賞作品数:35点(小学生15点、中学生13点、高校生7点)  
・作品展示:平成31年2月25日から3月9日まで  
・表彰式:平成31年3月4日



作品展示



表彰式の様子

- 石州赤瓦利用促進事業の実施  
平成16年10月より本事業を開始し、一定規模以上の石州赤瓦を使用する建築物の新增築および屋根替えに対して下記のとおり助成している。

- ・重点地区および重点候補地区  
2,000円/㎡ (上限40万円)
- ・赤瓦景観保全地区  
1,500円/㎡ (上限30万円)
- ・一般地域  
750円/㎡ (上限15万円)

平成30年度は新增築24件、屋根替え8件の合計32件分に対して、3,465,000円の補助金を交付した。

- 無許可屋外広告物の調査  
市内に設置されている屋外広告物の中には許可を受けずに設置されているものがあることから、まず物件の状況を把握することから始めることとした。  
平成30年度は都市拠点区域と国道261号沿線を調査対象範囲とし、設置状況を調査した。結果を踏まえ今後適切な対応に取り組むこととしている。

事業名	建築確認事務費			予算科目	会計	01	一般会計
					款	08	土木費
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率 %		項	05	都市計画費
担当部署	都市計画課		建築指導係		目	01	都市計画総務費
事業費			747,588 円	事業の目的・目標	限定特定行政庁を設置し、建築基準法第6条第1項第4号に該当する建築物の建築確認申請審査等の事務処理を行うことにより、事務処理期間の短縮や建築相談等に対する迅速な対応など、住民サービスの向上を図る。		
財源内訳	国庫支出金		円				
	県支出金		円				
	地方債		円				
	その他		747,588 円				
	一般財源		円				

**施策の内容、実績、及び効果**

○事業の内容

建築基準法に基づく建築物の確認及び完了検査の申請に対する審査業務などの建築指導行政の一部を処理する。

事務処理を円滑に行うため、台帳・帳簿登録閲覧システムを活用する。また、建築行政連絡会議等の技術的助言や懸案事項の統一的理解の情報・知識を得るため研修会議に参加する。

単位：円

区分	予算現額	決算額	備考
役務費	268,000	207,500	賠償責任保険料
使用料	213,000	212,544	データベースシステム利用料
事務費	434,000	327,544	旅費、需用費、負担金
合計	915,000	747,588	

○事業の実績及び効果

平成30年4月1日～平成31年3月31日受付

・建築確認申請件数	46 件	( 521,560 円)
・(計画変更) 件数	3 件	( 19,070 円)
・完了検査申請件数	48 件	( 662,000 円)
・許認可申請件数	0 件	( 0 円)
・その他申請件数	2 件	( 11,000 円)
合計件数	99 件	( 1,213,630 円)

事業名	住宅・建築物安全ストック形成事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	08	土木費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	05	都市計画費
担当部署	都市計画課		建築指導係		目	01	都市計画総務費	
事業費						66,380	円	
財源内訳	国庫支出金					25,000	円	
	県支出金						円	
	地方債						円	
	その他						円	
	一般財源					41,380	円	
				事業の目的・目標	住宅・建築物の耐震対策、がけ地近接等の危険住宅の移転対策などの国の補助制度を活用し、住宅や公共建築物の最低限度の安全性確保を図る。			

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容

##### ①住宅・公共建築物の耐震化の促進

###### ・木造住宅耐震化促進事業

昭和56年5月31日以前に着工された2階建て以下の一戸建て木造住宅の耐震診断と改修工事に係る費用の一部を助成し、耐震化の促進を図る。

診断費助成：費用2/3以内 上限5万円	工事費助成：費用23/100以内 上限75万円
---------------------	-------------------------

###### ・要安全確認計画記載建築物（通行障害既存耐震不適格建築物）耐震化促進事業

島根県建築物耐震改修促進計画に記載した緊急輸送道路等に接する敷地に建築された通行に障害をきたす恐れのある昭和56年5月31日以前に着工された建築物（通行障害既存耐震不適格建築物）の耐震診断と改修工事に係る費用を助成し、耐震化の促進を図る。

※県の指定により対象建築物は平成37年度末までに耐震診断結果を県への報告義務あり

診断費助成：費用2/3以内 m <sup>2</sup> 単価上限あり	工事費助成：費用2/3以内 m <sup>2</sup> 単価上限あり
-------------------------------------	-------------------------------------

##### ②がけ地近接等の危険住宅の移転

###### ・がけ地近接等危険住宅移転事業

がけ地の崩壊、土石流、なだれ及び地すべりにより、住民の生命に危険を及ぼすおそれのある区域内に建っている危険住宅の除却等に要する経費とを安全な場所に移転するため新たに建設する住宅（購入も含まず）に要する経費に対して助成を行い、移転の促進を図る。

除却費：上限802,000円	建築費（要借入）：上限4,570,000円
土地購入費（要借入）：上限2,060,000円	敷地造成費（要借入）：上限597,000円

#### ○事業の実績及び効果

単位：円

区分	事業名	件数	単価	予算額	件数	決算額	備考
負担金	<b>木造住宅耐震化促進事業</b>			<b>900,000</b>		<b>50,000</b>	
	耐震診断費助成	3	50,000	150,000	1	50,000	
	耐震改修工事費助成	1	750,000	750,000	0	0	
	<b>要安全確認計画記載建築物耐震化促進事業</b>			<b>1,490,000</b>		<b>0</b>	
	耐震診断費助成	1	1,490,000	1,490,000	0	0	
	<b>がけ地近接等危険住宅移転事業</b>			<b>0</b>		<b>0</b>	
事務費	旅費等			20,000		16,380	
合計				2,410,000		66,380	

事業名	公園施設長寿命化事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	08	土木費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	05	都市計画費
担当部署	都市計画課		都市計画係		目	02	都市公園管理費	
事業費			41,918,160 円	事業の目的・目標	江津市都市公園施設長寿命化計画に基づき、遊具等老朽化が進行した施設の改築・更新を行う。			
財源内訳	国庫支出金		19,953,400 円					
	県支出金		円					
	地方債		21,800,000 円					
	その他		145,560 円					
	一般財源		19,200 円					

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容

- 菰沢公園、大型複合施設遊具更新1基
- 江津中央公園、テニスコート照明柱更新2本

単位：円

区分	予算現額	決算額		備考
		H29繰越	H30	
工事請負費	41,700,000	16,698,960	24,019,200	
事務費	1,200,000	0	1,200,000	旅費、庁費
合計	42,900,000	16,698,960	25,219,200	

#### 菰沢公園、大型複合施設遊具更新



#### 江津中央公園、テニスコート照明柱更新



事業名	狭あい道路拡幅整備事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	08	土木費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	05	都市計画費
担当部署	都市計画課		建築指導係		目	07	市街地整備事業費	
事業費			1,796,040 円	事業の目的・目標	住宅・建築物が新增築などの建築行為を行う際には、敷地が接道する幅員4m未満の狭あいな道路について、建築基準法の規定により4mとなるよう後退しなければ建築することができない。 そこで安全で良好な市街地・住環境を形成することを目的とし、建築行為に伴う市道の後退部分を対象に、コンクリート舗装を行う。			
財源内訳	国庫支出金		900,000 円					
	県支出金		円					
	地方債		円					
	その他		円					
	一般財源		896,040 円					

**施策の内容、実績、及び効果**

○事業の内容

【根拠法令（建築基準法）】

建築敷地は4m以上の道路に2m以上接しなければならず、4m未満の道路にしか接していない敷地は、原則建て替えることができない。（法第42条、第43条）

しかし、建築物が立ち並んでいる幅員4m未満の道路沿いにある敷地については、建築時に既存道路の中心線から2m後退した線を道路境界線とみなすことで建築可能にする救済規定がある。（法第42条第2項）

その場合、その道路後退用地（後退した線と既存道路の境界線に囲まれた部分）には、建物やこれに附属する門、塀等は建築することができない。（法第44条）

【事業概要】

都市計画区域内の市道認定路線で、幅員4m未満の法第42条第2項の道路における道路後退用地部分を対象に、無償使用承諾いただいた道路後退用地部分の舗装を市が行う。

○事業の実績及び効果

区分	事業名	予算額 (円)	決算額 (円)	施工規模		備考
				延長 (m)	面積 (㎡)	
工事請負費	狭あい道路拡幅整備事業					
	都野津21号線拡幅舗装工事		177,120	13.00	14.11	
	都野津78号線拡幅舗装工事		501,120	26.61	36.63	
	都野津2号線拡幅舗装工事		245,160	16.21	20.52	
	蛭子1号線拡幅舗装工事		151,200	17.17	13.58	
	都野津32号線拡幅舗装工事		246,240	17.44	19.42	
金川口2号線拡幅舗装工事		475,200	37.18	36.56		
合計		1,800,000	1,796,040	127.61	140.82	

整備前



整備後



事業名	住環境整備事業（東高浜市街地整備事業）			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	08	土木費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	05	都市計画費
担当部署	都市計画課		都市計画係		目	07	市街地整備事業費	
事業費			20,585,000 円		事業の目的・目標	東高浜地区は、狭い地域に老朽化した木造住宅等が密集している地区であり、利便性の高い駅前地区にありながら人口減少・高齢化が著しく進行している。この地区の人々が、安全で快適な利便性の高い生活を営むように生活道路、公園、共同住宅の整備を行う。		
財源内訳	国庫支出金		7,282,514 円					
	県支出金		円					
	地方債		8,000,000 円					
	その他		円					
一般財源		5,302,486 円						

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容

- 市道港町東3号線道路改良工事 L = 40.5 m、W = 4.0 m
- 用地取得 A = 46.54 m<sup>2</sup>
- 建物補償 1 件、水道支障移転 1 式、架空通信線撤去 1 式

単位：円

区分	予算現額	決算額	翌年度への繰越額	備考
工事請負費	8,500,000	5,968,080	2,531,920	
委託料	14,040,000	7,052,000	6,988,000	
用地取得費	609,674	609,674	0	
物件移転補償費	7,450,326	6,227,274	1,223,052	
事務費	1,200,000	727,972	472,028	旅費、庁費
合計	31,800,000	20,585,000	11,215,000	

#### 着手前



#### 完成



事業名	住環境整備事業（本町街なみ整備事業）			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	08	土木費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	05	都市計画費
担当部署	都市計画課		都市計画係		目	07	市街地整備事業費	
事業費			2,000,000 円		事業の目的・目標	江津本町地区の歴史や文化を活かしながら良好な住環境を整備し、地区の活性化と定住促進を図る。		
財源内訳	国庫支出金		804,000 円					
	県支出金		円					
	地方債		円					
	その他		円					
	一般財源		1,196,000 円					

**施策の内容、実績、及び効果**

○事業の内容

●住宅修景助成

平成19年度に定めた「江津本町地区街なみ環境整備事業補助金交付要綱」に基づき、地域の特性を活かした街なみ景観の向上に取り組むこととしている。

●修景対象範囲

- ・外壁
- ・軒、庇
- ・建具
- ・玄関ポーチ

○事業の実績

●住宅修景助成

平成30年度は要綱に基づく修景整備基準に適合した下記2物件に対し、補助金を交付した。

1 件目



2 件目





事業名	中心市街地整備事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	08	土木費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	05	都市計画費
担当部署	都市計画課		都市計画係		目	07	市街地整備事業費	
事業費		72,721,794 円		事業の目的・目標	中心市街地内を快適に歩ける環境整備を図り、街なかの利便性・回遊性を向上させ江津市の顔にふさわしい駅前づくりを行う。			
財源内訳	国庫支出金	25,043,128 円						
	県支出金	円						
	地方債	42,669,000 円						
	その他	2,430,306 円						
	一般財源	2,579,360 円						

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容

- 市道水源地通線歩道舗装工事 L = 73.0 m、W = 2.5 m
- 市道御幸通線外電線共同溝管路台帳整備、中心市街地通行量調査

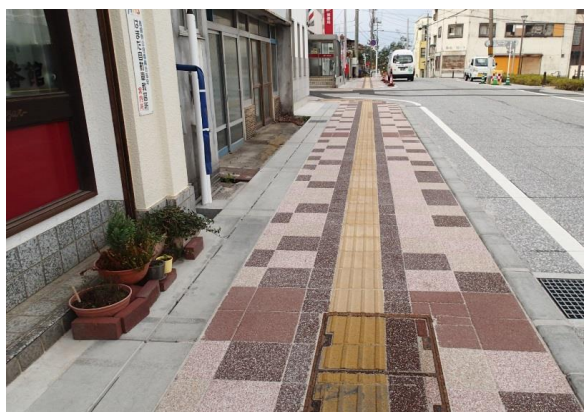
単位：円

区分	予算現額	決算額		翌年度への繰越額	備考
		H29繰越	H30		
工事請負費	45,130,440	35,130,440	4,580,280	5,419,720	
委託料	4,312,440	0	4,312,440	0	
負担金	31,269,560	27,571,994	0	2,400,000	
物件移転補償費	600,000	0	0	600,000	
事務費	1,137,920	300,000	826,640	11,280	旅費、庁費
合計	82,450,360	63,002,434	9,719,360	8,431,000	

#### 着手前



#### 完成



事業名	住宅管理事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	08	土木費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		項	06	住宅費	
担当部署	都市計画課				目	01	住宅管理費	
事業費				事業の目的・目標	市営住宅等の維持管理に要する経費。住宅管理事業1（経常的な経費）と住宅管理事業2（臨時的な経費）からなる。老朽化した住宅が多いため、住宅管理事業2では、老朽化が進行した住宅（設備）の改修を順次行っている。			
57,320,571円								
財源内訳	国庫支出金							46,445,000円
	県支出金							3,194,440円
	地方債							円
	その他							7,681,131円
	一般財源			円				

### 施策の内容、実績、及び効果

○住宅管理事業1と住宅管理事業2の内訳

事業名	事業費（円）	主なもの	
住宅管理事業1 （経常的な経費）	30,234,206	委託料	22,585,710円
住宅管理事業2 （臨時的な経費）	27,086,365	委託料	6,341,760円
		工事請負費	17,702,280円

○管理代行等の委託に要した経費（住宅管理事業1：委託料22,585,710円のうち）

市営住宅 管理代行業務委託料	17,769,310円
市営住宅 指定管理業務委託料	2,821,580円
島根県定住促進住宅管理委託料	1,006,620円

○計画策定委託業務に要した経費（住宅管理事業2：委託料6,341,760円）

(仮)第2江津中央団地及び嘉戸団地用地再整備基本計画策定業務	6,341,760円
--------------------------------	------------

○住宅補修工事の状況（住宅管理事業2：工事請負費17,702,280円）

市営住宅浅利曙団地（1号棟）外壁改修工事	17,702,280円
----------------------	-------------

・改修工事後写真

